



ハチはしかえしにくるの

ハチやハチの巣をやっつけると、しかえしにくる

ハチの巣をつついたり、みつ集めをしているハチをたたいたりすると、自分の巣や自分の身を守るために、ハチは、人を追いかけてきたり、さしたりすることがあります。

でも、ハチのなかで針をもっていて、人をさしたりするのは、つぎのような限られた種類だけです。ミツバチやアシナガバチ、スズメバチなど、大きな巣を作って集団で生活するハチの仲間たちです。

夏から秋は、ハチの巣はよけて通ろう

集団で巣を作るハチは、巣が大きくなり、巣のハチの数が増えてくる、夏から秋にかけては、人が近づくとさすことが多くなります。できるだけ、ハチの巣の近くには行かないようにしましょう。

とくに、気のあらいスズメバチの巣には、近づかないようにしましょう。うっかり1ぴきのハチをおこらせると、その興奮した羽の音に、たくさんのハチがいっせいに飛び出してきた、体中をさされるようなこととなります。一度にたくさんのハチにさされると、ショック死することがあるので、こわいのです。

ハチにさされたときは

1ぴきにさされたくらいなら、水でさされた所をよく洗い、抗ヒスタミンのぬり薬をぬっておけば、たいいてい、だいじょうぶです。痛みやしびれが、時間がたってもひどいときは、お医者さんに見ていただきましょう。（監修・中山 周平）

